

六甲アイランドだより

地域広報紙

2016年3月29日(火)発行
自治会報 第71号

発行人 前野 正美
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
H.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 (株)甲南堂印刷

第6回全戸一斉防災訓練が 3月13日(日)に開催されました

南海トラフ地震・津波を想定しての訓練です

全戸一斉安否確認訓練

防災担当者が手分けして全戸を訪問します。地震が起きた時、自分がケガをしていても、また子どもを自宅に残して働いていても必ず近隣の誰かが訪ねに来てくれるという互助の取組みです。

(六甲アイランド版HUG)地震後電気・水道などのインフラが破壊されエレベーターなどが止まり、学校避難所も使えない場合マンションの隣人達で助け合います。

高齢者、幼児、病人、外国人など災害時要援護者と云われる人たちが援助を求めてきた時にマンションのロビーや会議室などを適切に使って生き延びる訓練ゲームです。

●病院へケガ人や病人を搬送する訓練

●非常食試食会

非常食はどんな味か、皆で試食しました。

●今年度は3948世帯の方が参加され、携わった理事と防災ボランティアの方は380名でした。皆さま、お疲れさまでした。



▲災害対策本部安否確認状況

●マンション内避難所運営ゲーム

今年度新しい取組みをした街区があります

2016年3月

全戸一斉防災訓練 安否確認集計表

街区	世帯数	安否確認した戸数	(%)	安否確認に参加した理事ボランティア人数	(%)	安否確認所要時間(分)	報告担当者	
W3	361	224	62	36	10	20	前田	
W4	754	353	47	31	4	22	須波	
W5	220	159	72	34	15	15	長谷川	
W6	285	230	81	16	6	30	佐賀山	
W7	322	185	57	13	4	20	小林	
W20	495	380	77	25	5	30	往田	
W21	455	280	62	15	3	19	橋高	
E3	464	今回不参加						
E4	742	609	82	31	4	20	丸之内	
E5	193	125	65	18	9	15	今津	
E6	348	296	85	15	4	20	大谷	
E7	400	284	71	15	4	20	今川	
E8	202	160	79	6	3	21	小笠原	
E10	387	323	83	12	3	20	豊田	
E11	406	310	76	107	26	40	本田	
E4戸建	41	30	73	6	15	15		
合計	6,075	3,948	65	380	6	22		



▲非常食試食会(E7街区)



▲マンション内避難所運営ゲーム(E7街区)

街区紹介(W3街区)

ウエストコート3番街

第23期理事長 今田 圭介

全長400メートルの六甲大橋を渡り、アイランド北口駅を出ると西側にそびえ立つ高さ123メートルの38階建ての高層ビルが、ウエストコート3番街(以下「W3」)の1番館です。13千平米の敷地内に、当高層ビルと中庭をはさんで14階建ての2番館があります。住戸数はW3全体で361戸あり、高層ビルにその約8割にあたる294戸が集まっています。

スカイウェイシステムと呼ばれる2階レベルでの歩行者用通路がW3敷地内に組み込まれていて、1番館と2番館の正面玄関は2階に配置されています。そのため、フロントや管理事務室、郵便受け、コミュニティホール、児童図書室などの主要設備も2階を中心に設けられています。アイランド北口駅改札口にもこのスカイウェイシステムを通じており、車道を渡る際の信号に悩まされることはありません。37階にはフロアの南側半分を贅沢に使ったパティールーム、また西側の一画には展望室を設え、花火大会はもとより、天気の良い日の眺望には言葉で言い尽くせない感動を覚えます。

W3は平成5年8月に入居を開始しましたので、今夏には23年を迎えます。

管理組合の役員は12名。毎年11月に半数以上が入れ替わります。管理組合内の種々の活動にはハイテクの恩恵を享受し、できる限り時間の有効活用、時間短縮等を図っています。

一方、住民の皆さんとの対話にはゆとりをもち、特に高齢の方が取り残されたような思いを感じられることのないように努めています。とりわけ住民と理事会のパイプ役となる広報媒体としては、「分かりやすく」、「温かみ」があるものを作りつつ、常に「何かを学べる」内容にもなるよう心掛けています。

雑排水管洗浄ひとつをとっても、排水管の傾き、構造、館内の洗浄の順番、補償の有無などの情報を盛り込み、単に「洗浄日には在宅しておいでください」とだけ訴えるのではなく、必要性をきちんと理解して参加していただけるような内容にしました。管理組合役員も勉強を重ねるたびに気づかされることも多く、住民へのお知らせに熱が入ります。

今期は、役員全員が団結して知恵を絞りながら業務を遂行すると同時に、役員も自ら学ぶことで日々の成長につながるものを感じています。

